

令和4年4月6日

リアルな事故発生シーンを当事者の視点で疑似体験する『農作業事故体験VR』
新たに「脚立 転落編」と「農用運搬機 転倒・積み降ろし作業編」の2つのコンテンツを開発
ー J A 共済連と農研機構、双方の知見を活かした「持続可能な農業」に貢献する取組みー

J A 共済連（全国共済農業協同組合連合会・代表理事理事長：柳井二三夫）と農研機構（国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構・理事長：久間和生）は、農作業事故を当事者の視点から疑似体験する体験学習型プログラム『農作業事故体験VR』において、新たに「脚立 転落編」、「農用運搬機 転倒・積み降ろし作業編」の2つのコンテンツを共同で開発し、本年4月から提供を開始します。

農作業事故は年間約7万件発生していると推測され、特に死亡事故の発生割合については、建設業の約3倍、全産業の10倍以上と高く、社会的な課題となっています。

J A 共済連では、農作業事故の未然防止に貢献するため、過去の共済金支払データを活用して農作業事故の発生傾向を分析し、農業をめぐる事情や農業機械の構造・操作等に詳しい農研機構監修の下、「乗用型トラクター 転倒編」など発生頻度の高い事故場面を再現した5つのVRコンテンツを開発。令和2年4月から『農作業事故体験VR』として全国展開し、農作業安全研修会、農業祭や農機具展示会等のイベントで活用されています。

このコロナ禍においても、『農作業事故体験VR』は農業関係諸団体を中心に着実に利用されており、体験者アンケートでは「自分の目線で体験ができ、ためになった」、「ちょっとした不注意が事故になることを理解した」など、9割以上の方から高い評価を頂いています。

そこで、農作業事故未然防止の取組みを更に強化するため、新たなコンテンツとして、「脚立 転落編」、「農用運搬機 転倒・積み降ろし作業編」を追加することとしました。

脚立は、果樹の収穫や樹木のせん定などの高所作業等で日常的に使われますが、正しい使用方法が徹底されず、農業用具における事故件数の約4割を占めています。また、農用運搬機は、移動中の機体の転落・横転が目立ち、既にVRコンテンツとしている乗用型トラクターや耕うん機とともに死亡事故件数が多い状況です。

今回開発した2つのコンテンツは、シナリオ作成からVR動画の撮影・制作など全ての工程をJ A 共済連と農研機構が共同で行い、体験者が共感できるよう事故発生シーンのリアリティを追求し、具体的に原因と対策を解説しています。

J A 共済連と農研機構は、お互いが有する知見を活かして開発した本コンテンツの活用を通じて、農作業事故を1件でも多く減らし、持続可能な農業に貢献してまいります。

■ 新たに開発したVRコンテンツの映像イメージ

体験者の目線に合わせて360度を見渡せる映像コンテンツとなります。



「脚立 転落編」
(約3分)



「農用運搬機 転倒・積み降ろし作業編」
(約5分)

■ 農作業事故体験VRコンテンツ一覧

この度のコンテンツ追加により、計7種類に充実します。

	タイトル	訴求内容
追加 コンテンツ	脚立 転落編	転落防止
	農用運搬機 転倒・積み降ろし作業編	悪路走行時の転倒防止、トラック 積み降ろし時の転倒防止
既存 コンテンツ	乗用型トラクター 転倒編	道路からの転倒・転落防止
	耕うん機 後進作業編	後進作業時の挟まれ防止
	コンバイン 巻き込まれ編	手こぎ作業時の巻き込まれ防止
	スピードスプレーヤー 挟まれ編	樹木等との挟まれ防止
	刈払機 刃との接触編	刃との接触防止

【参考】農作業事故体験VRについて

- ・農作業安全研修、農業祭や農機具展示会等イベントに合わせてVR体験用のヘッドセット等を貸与し、受講者・参加者に視聴いただくことができます。また、JA職員が農家を訪問した際などにも気軽に使えるよう、スマートフォンから専用VRグラスとVR再生アプリを通じて視聴できます。
- ・YouTubeのJA共済公式チャンネルでも、全てのVRコンテンツ（計7種類）が視聴可能です。
- ・先進的な取り組みが評価され、2020年のグッドデザイン賞を受賞しています。

○ 研修会やイベントでの使用イメージ



ヘッドセット



使用イメージ（研修会）



使用イメージ（イベント）

○ JA職員が組合員・農業者を訪問した際のイメージ



VRグラス



使用イメージ

※スマートフォンにVRグラスを着用し使用します。

○ 「農作業事故体験VR」（YouTube）



QRコード

《URL》

【VR】脚立 転落編 <https://youtu.be/PHUGpvRs9Mk>

【VR】農用運搬機 転倒・積み降ろし作業編 <https://youtu.be/VwmjL1htGMM>

※ YouTubeで360度動画を視聴いただくには、所定の閲覧条件を満たしている必要があります。

※ 市販のVRゴーグルなどをお持ちの場合、使用するとより臨場感のある映像が楽しめます。

※ VR体験に加えて、事故の発生原因や安全対策にかかる学習動画も公開しています。

○ 研修会やイベントでの利用実績等について（令和2年4月から令和4年2月まで）

- ・『農作業事故体験VR』を活用した地域の農作業安全研修会やイベントは、このコロナ禍において32県で延べ213回実施されました。
- ・アンケートでは、9割以上の体験者から肯定評価を頂きました。（5段階評価において、延べ768人中706人が「大変よい」「よい」と回答）

《体験者の主な感想》

- ・ただ話を聞くだけではなく、自分の目線で怖い体験ができて、ためになった。
- ・ちょっとした不注意が事故になることを理解した。
- ・身近でも農作業中の事故があり、あらためて危険性を認識できた。
- ・作業中の安全確認がとても大事であることを学んだ。